

硬質地盤クリア工法



▲ 現場は住宅街と鉄道に囲まれた狭隘地



▲ 列車運行にも支障なし

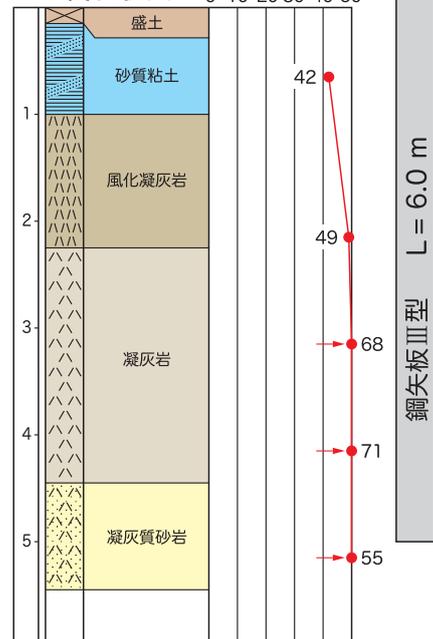


▲ 硬質地盤への高い施工精度

▼ 工事概要

工事名	国見構内8K340m付近(右)土留よう壁改修その他工事		
施工場所	宮城県 仙台市 青葉区 国見 地内		
発注者	東日本旅客鉄道 株式会社		
施工業者	鉄建建設 株式会社	圧入業者	株式会社 技研施工
区分	オーガ併用圧入	施工期間	H18.6月～7月
施工機械	クラッシュパイラー SCU-400M		
工事目的	鋼矢板を土留よう壁として使用		
型式・寸法	鋼矢板Ⅲ型 L=6.0m n=70枚		
特長・効果	<p>凝灰岩層（換算N値71）への鋼矢板圧入施工。 軽量コンパクトな機械設備である為、住宅街である現地まで運搬可能。 （従来の施工機械は、大型トレーラーでの運搬の為、進入が困難。） 隣接民家の生活環境に対して、振動・騒音による悪影響が無い。 地盤への影響を最小に抑えて列車の安全運行を確保。 高い施工精度と安全性により鉄道近接施工を実現。</p>		

▼ 土質柱状図



※ 50を超える場合は換算N値とする。